

# 平成30年度事業評価 課別評価シート

【福祉部 国保年金課】

[生活福祉]

このシートでは、基本構想の実現に向けて、各課が目指すべき中間アウトカムと、それを達成するための手段を整理しています。

各課ではこのシートを活用し、計画事業の進行管理を行うとともに、中間アウトカムの達成の観点から自己評価を行い、計画事業の今後の方向性を検討します。

課題の発見及び今後の方向性を記載にあたっては、以下の点を参考としてください。

◀ 検討の視点 ▶

課題の洗い出し

- 中間アウトカム等に影響を与える、社会状況の変化
- 中間アウトカム等に関連する、区民ニーズの変化
- 中間アウトカムの達成に向けた、各事業の貢献度  
(事業実績の推移)

- 左記の他、事業実施に当たり、必要となる考え方  
(例) ・「補助金ガイドライン」に沿った、適正な補助金の交付  
・障害を理由とした差別の解消・合理的配慮  
・男女平等参画や性的指向・性自認などへの配慮 など

見直す必要のある計画事業を抽出

方向性の検討

- 中間アウトカム等の達成に向けた、より効果的・効率的な手段
- 中間アウトカム等の達成に向けた、より適切なサービスの提供主体 (民間活力の活用)
- 中間アウトカムや事業目的が類似する事業との連携 (整理・統合)
- 新規事業の必要性
- 投入する資源 (予算・人員) の最適化・再配分

【方向性の類型】

- 拡充 → 計画していた事業内容から、量・対象を拡充するもの
- 改善・見直し → 計画していた取組手法を改善・見直しするもの
- 縮小 → 計画していた事業内容を縮小するもの
- 終了確定 → 事業が既に終了した、または終了が確定しているもの

## 【生活福祉】

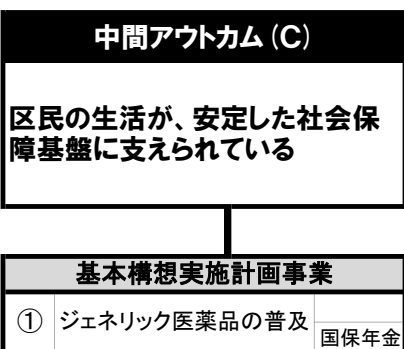
- |                                |     |
|--------------------------------|-----|
| 1 中間アウトカムと計画事業の一覧              | P.2 |
| 2 中間アウトカム (C) に関する事業の実施状況と自己評価 | P.3 |

# 1 中間アウトカムと計画事業の一覧

【福祉部 国保年金課】

本区の事業評価では、基本構想に掲げる各分野の将来像を達成するための、具体的に目指すべき状態を中間アウトカムとしています。  
基本構想の【生活福祉】の分野について、中間アウトカム及びそれに紐づく基本構想実施計画事業を示します。

基本構想実施計画	
中項目	<b>2-3 生活福祉</b>
将来像	<b>だれもが住み慣れたところで自立して暮らせる、セーフティネットのあるまち</b>



## 2 中間アウトカム (C) に関する事業の実施状況と自己評価

【福祉部 国保年金課】

【生活福祉】の中間アウトカム(C)に紐づく基本構想実施計画事業（国保年金課が所管するもの）について、事業の実施状況や、中間アウトカムを達成するための課題・方向性を示します。

**中間アウトカム (C)** 区民の生活が、安定した社会保障基盤に支えられている

### (1) 事業の実施状況(進行管理)

基本構想実施計画に掲げた事業量を達成するために、各計画事業の実施状況をチェックし、課題があるものについては、その内容と改善策を記載します。

No.	事業名		事業目的				
①	ジェネリック医薬品の普及		被保険者の負担軽減と国民健康保険財政の健全化が図られている				
			H29	H30	H31	累計	3力年計画
主な取組	差額通知の送付	件	2,490			2,490	12,000
	医療費通知の送付	件	24,639			24,639	75,000
事業費(千円)			372				
行政コスト(千円)			6,440				
所要人員			0.206				
進捗の課題	無	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載					

### (2) 中間アウトカム等の達成に向けた事業の課題及び方向性

中間アウトカム又は事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合には、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

**中間アウトカム (C)** 区民の生活が、安定した社会保障基盤に支えられている

課題等を有する計画事業の有無

有

事業名及び事業目的	方向性の類型	
ジェネリック医薬品の普及 被保険者の負担軽減と国民健康保険財政の健全化が図られている		【拡充】
課題及び方向性	平成29年11月時点での使用率は53.53%と、国が示す「平成32年度末までに80%」とは依然として開きがあります。今後、希望シールの配布や区報・HP等による広報を引き続き行うとともに、医師会・薬剤師会等との連携を強化していきます。	

## 評価実施のチェックリスト

以下の各項目は、事業評価にあたって留意すべき視点です。課別評価シートの記入にあたって、これらの視点を踏まえて評価を行ったか確認し、それぞれの項にチェックを入れてください。

### 【課題の洗い出しの視点】

- 中間アウトカム等に影響を与える、社会状況の変化
- 中間アウトカム等に関連する、区民ニーズの変化
- 中間アウトカムの達成に向けた、各事業の貢献度(事業実績の推移)
- 「補助金ガイドライン」に沿った、適正な補助金の交付
- 障害を理由とした差別の解消・合理的配慮
- 男女平等参画や性的指向・性自認などへの配慮

### 【方向性の検討の視点】

- 中間アウトカム等の達成に向けた、より効果的・効率的な手段
- 中間アウトカム等の達成に向けた、より適切なサービスの提供主体(民間活力の活用)
- 中間アウトカムや事業目的が類似する事業との連携(整理・統合)
- 新規事業の必要性
- 投入する資源(予算・人員)の最適化・再配分